

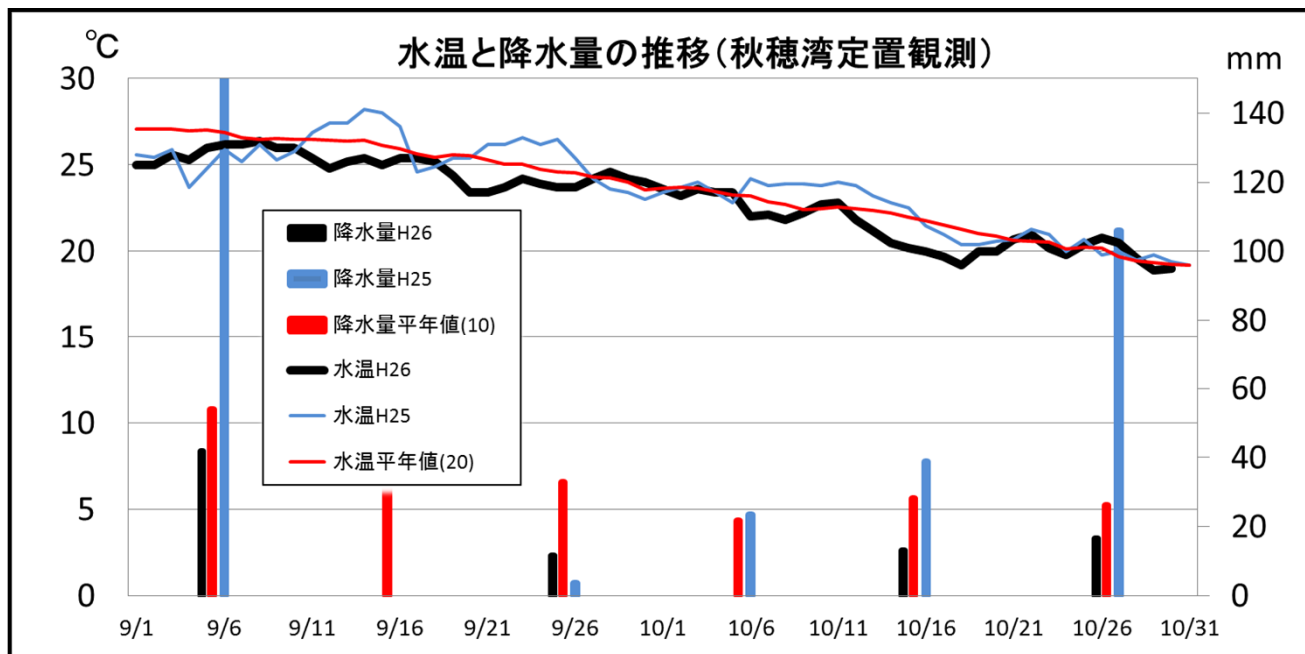
山口県ノリ養殖情報 第4号

平成26年10月30日(木)
山口県水産研究センター内海研究部

1 気象・海況

水温は平年並みで推移しており、20℃を下回るようになりました。降水量は平年に比べて少ない状況で推移しています。

向こう一週間は、期間の前半は、気圧の谷の影響で曇りや雨となりますが、期間の後半は、高気圧に覆われて晴れる日があるでしょう。最高気温と最低気温は共に、期間の前半は平年より高く、期間の後半は平年より低いでしょう。降水量は平年より多い見込みです。海上は、期間の前半は波の高い日があるでしょう。



2 栄養塩

10月29日に採水し、栄養塩分析を行いました。結果は以下の表のとおりです。

降雨の影響により栄養塩の回復が見られましたが、DINはほとんどの漁場で「非常に少ない」状態にあります。PO₄-Pは、漁場全体を通して「適正」な状態でした。

単位:ガンマ(μg/l)

地区名	採水箇所数	DIN(無機3態窒素)		PO ₄ -P(リン酸態リン)	
		平均	最大-最少	平均	最大-最少
王喜	2	52.8	39.9-65.6	14.5	12.8-16.2
山陽小野田	2	10.0	10.0	9.5	5.0-14.0
藤曲浦	2	33.0	6.8-59.1	9.9	7.3-12.5
新宇部	1	16.7	—	11.1	—
宇部岬(217号)	4	3.4	2.3-4.3	8.2	7.6-8.9
宇部岬(218号)	8	3.5	2.5-4.7	7.9	7.1-8.7

※ ガンマ(μg/l)から(μg-atom/l)への変換:DIN数値÷14、PO₄-P数値÷30で計算してください。

※ 山陽小野田地区については、山陽小野田市環境調査センターが10月17日に測定した値です。

3 プランクトン発生状況

各地区で珪藻類(タビラリア、リゾソレニア、リクモフォラ)が見られましたが、量は少ない状態でした。

4 採苗・育苗

王喜で採苗した網は8~12枚重ねで育苗を開始し、10月28日から各漁場に持ち帰り、5枚重ねで展開が行われています。葉体は肉眼で可能な8mm程度に生長しています。

九州での採苗の遅れから、九州委託網の入荷は11月2、3日頃になるようです。

5 養殖

高泊漁場において、壇紫菜の1回目の摘採が10月中旬に行われました。

6 その他

次回の「ノリ情報(第5報)」は11月17日(月)、ノリ漁場栄養塩調査の採水は11月12日(水)の予定です。

